

「むさしのエコreゾート」施設内での情報発信について

1 新型コロナ禍における施設内での情報発信の考え方

- ①三密による集客を避けつつも、緊急事態宣言時のような状況ではなく、自由来館者が施設内で**環境のことを学び、体験できるような情報発信・展示を行う。**
- ②自由来館者向けの情報発信・展示については、連携会議の議論が進められていないことから、**環境団体や環境の学校受講者などの協力を得ながら、主に、施設コーディネーターが準備を進めている。**

2 施設内での情報発信企画の考え方

- ①コロナ禍での新しい暮らし方や提案を創出。
- ②庁内各課、環境市民団体などと相談・調整・連携して企画を実現するほか、クリーンセンターやこどもエコクラブなど、他の取り組みとも連携する。
- ③市スタッフなど、誰もが説明・対応できるわかりやすい企画内容とする。

3 想定している情報発信企画一覧

◎開館までに準備可能 ○開館までに一部準備可能 △開館後完成予定

階	場所		企画タイトル	タイプ	実現時期
1F	カフェスペース	食ロス	A「フードロスに挑戦！作ってみよう！山ごはん」	展示型	△
		地産	B むさしの×「地産地消」	展示型	◎
		歴史	C「むさしの エコ reゾート」ができるまで	展示型	△
		プラ	D 脱プラ大作戦！	展示型	◎
	フリースペース	全般	E「エコリスちゃんポスト」	参加型	○
			E エコのタネ大募集		
		全般	F エコリゾすごろくで遊ぼう	参加型	△
		廃棄物	G プラットホーム・ミュージアム～ごみと私～	参加型	○
		温暖化	H 異常気象×防災～どこに避難すればいい？～	展示型	◎
		水	I「水を育む」「水を使う」「水を返す」水循環展示	展示型	◎
ものづくり工房	廃棄物	J 廃材などをごみにするその前に！作ったり遊んだりして再活用しよう！	参加型	◎	
2F	アーカイブ	全般	K あれって何だっけ？がわかるコーナー	相談支援	◎
	Web	L	L おうちパーティーキット	アウトリーチ	△
費用合計					